

平成22年度

共通教育履修案内

〔2年次以上の学生用〕

この履修案内は、2年次以上の学生の共通教育の履修上の注意事項等についてお知らせするものです。学生のみなさんは、各学部の履修の手引き及び入学時に配付した共通教育履修案内または共通教育履修の手引により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照にして、履修計画をたててください。

なお、学生のみなさんは、この履修案内を紛失等しないように、留意してください。

山口大学大学教育センター

・平成20～21年度入学者について	2
1．平成20～21年度入学者への留意事項	2
2．英語の不足単位を補う場合の留意事項	2
3．初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項	5
4．情報処理演習の不足単位を補う場合の留意事項	5
・平成17～19年度入学者について	6
1．平成17～19年度入学者への留意事項	6
2．英語の不足単位を補う場合の留意事項	6
3．初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項	10
4．運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項	11
・平成16年度入学者について	12
1．平成16年度入学者への留意事項	12
2．英語の不足単位を補う場合の留意事項	12
3．初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項	16
4．運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項	17
・平成15年度入学者について	18
1．平成15年度入学者への留意事項	18
2．英語の不足単位を補う場合の留意事項	18
3．初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項	21
4．運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項	22

平成20～21年度入学者について

1. 平成20～21年度入学者への留意事項

(1) 平成20～21年度入学者の履修について

各学部の履修の手引き及び入学時に配布された共通教育履修案内により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照して、履修計画を立ててください。

(2) カリキュラム表について

学部によっては、各学部の履修の手引きに記載されているカリキュラム表に変更がある場合があります。原則として、カリキュラム表については、常に最新のものを適用していきます。詳細につきましては、所属する学部の教務担当係の指示に従って、履修してください。

(3) 平成20年度入学者への読替（平成21年度入学者については、読替はありません。）

平成20年度入学者への読替表とは、新設の授業科目の単位を取得することにより、どの授業科目の単位に読み替えられるか、一覧表にしているものです。

平成20年度入学者に対する読替は以下の通り（平成20年度入学者のうち教育学部と医学部医学科に該当）

平成22年度開講科目					平成20年度読替科目	
分野	授業科目	開設科目名	単位	備考	開設科目名	単位
情報処理基礎	情報リテラシー演習	情報リテラシー演習	1	2科目履修	情報処理演習	2
情報処理基礎	情報セキュリティーモラル	情報セキュリティーモラル	1			

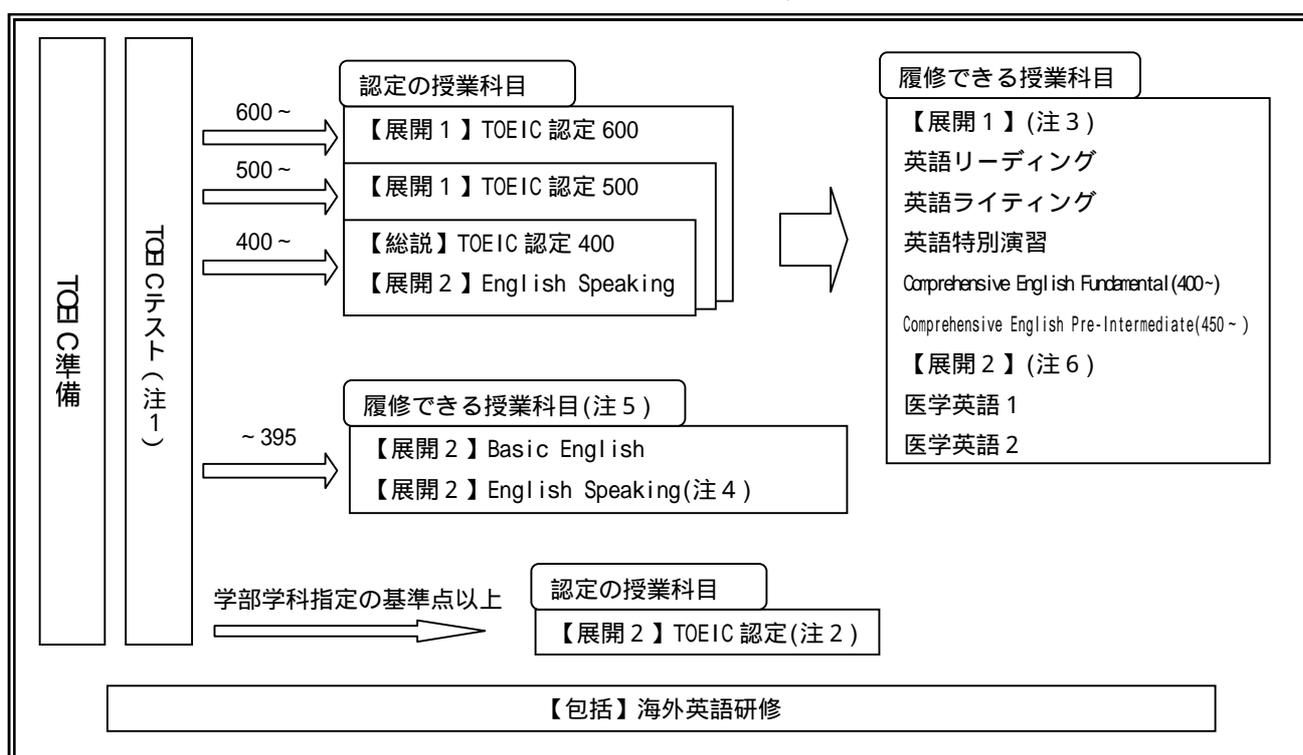
(4) クラス指定について

授業によっては、学部及び出席番号(学籍番号の7桁から9桁の数)によりクラス指定されているものがありますが、このクラス指定とは、平成22年度入学者の履修要件に基づき指定されていますので、クラス指定によらず履修することができます。ただし、「TOEIC準備」については、1年生と同じクラスを受講してください。

2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 単位修得の流れ

英語のカリキュラムにおける単位修得の流れについては、以下の通りです。



- (注1) TOEIC テストの日程及び受験手続については、掲示等によりお知らせします。
 なお、TOEIC テスト及び TOEIC Bridge テストの受験料は、学生の自己負担となります。
- (注2) 『TOEIC 認定』の認定基準については、所属する学部及び学科等により異なりますので、(3) 『TOEIC 認定』の認定基準を参照してください。
- (注3) TOEIC 認定 400 の単位を取得した場合、翌学期から展開1の授業科目から選択して、履修してください。
- (注4) 『English Speaking』を履修中の学生であって、TOEIC テストを受験し、TOEIC のスコアが 400 点に到達した学生については、『English Speaking』の単位認定の対象となります。
- (注5) TOEIC のスコアが 400 点未満の学生については、『Basic English』及び『English Speaking』の履修対象者となります。
- (注6) 医学部医学科にあつては、展開2の必修科目として、『医学英語1』及び『医学英語2』を開設しています。

(2) 『TOEIC 準備』について

『TOEIC 準備』は、授業への出席、課題の成果及び TOEIC テストの受験(TOEIC Bridge を除く)が単位修得の条件となります。過去に TOEIC テストを受験した場合は、要件である「TOEIC テストの受験」が免除されます。

(3) 『TOEIC 認定』の認定基準について

『TOEIC 認定』の認定基準については、以下の通りです。TOEIC テスト又は TOEIC Bridge テストにおいて、以下の認定基準スコアに到達しなければ、卒業することはできません。

学 部 等		認定基準 スコア	備 考
人 文 学 部		350点	言語文化学科(英語学・英米文学コース)は卒業までに500点必要
教 育 学 部		300点	教科教育コース(英語教育選修)・国際理解教育コースは卒業までに400点必要
経 済 学 部		400点	
理 学 部	数 理 科 学 科	300点	
	物 理 ・ 情 報 科 学 科	300点	
	生 物 ・ 化 学 科	350点	
	地球圏システム科学科	300点	
医 学 部	医 学 科	400点	卒業までに500点必要
	保 健 学 科	400点	
工 学 部		350点	
農 学 部	生物資源環境科学科	300点	
	生物機能科学科	350点	
	獣 医 学 科	400点	2年生進級時に400点必要

(4) 『Basic English』の履修について

『Basic English』の履修については、TOEIC スコア 400 点未満が対象となり、3 単位まで積み上げることができます。履修を希望する学生は、第 1 回目の授業にて直接担当教員へ申し出てください。2 回目からの受講は、原則認めません。

前期または後期クォーター 2 の『Basic English』については、前期または後期の学期の始めに履修登録する必要はありません。また、クォーター 2 の『Basic English』の単位は、履修科目の登録の上限単位数に含まれません。

(5) TOEIC による単位認定の取り扱いについて

山口大学主催の TOEIC IP テスト及び TOEIC Bridge IP テストを平成 21 年度以降に受験した場合は、平成 20 年度以前を含めた最高点をもって自動的に受験期の単位として認定することとなりました（休学者、編入学者及び転学部者を除く）。ただし、公開テスト等、本学が把握できないスコアについては、従来通り、TOEIC のスコアシートを吉田地区は教育支援課共通教育係、常盤地区は工学部教務係、小串地区は医学部学務課に持参し、『TOEIC による共通教育単位認定申請書』を記入して、申請してください。TOEIC のスコアにより、(6)TOEIC スコア別の認定授業科目の通り認定されます。なお、単位認定された授業科目の単位については、申請した学期の単位として認定されます。したがって、展開 1 及び展開 2 の授業科目については、申請した学期の翌学期から履修することができます。

単位認定申請の締め切り日は、掲示にてお知らせしますが、例年、前期は 8 月下旬、後期は 2 月下旬を設定しています。しかし、このことにかかわらずスコアシートを受領後、直ちに申請されることをお勧めします。締め切り後の申請は、翌学期の単位認定となるので留意してください。

(6) TOEIC スコア別の認定授業科目

TOEIC のスコア別の認定授業科目は、以下の通りです。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア
英語	TOEIC 認定	共通	展開 2	0	認定基準点以上
	English Speaking	共通	展開 2	2	400 以上
	TOEIC 認定 400	共通	総説	1	400 以上
	TOEIC 認定 500 (TOEFL 450)	共通	展開 1	2	500 以上
	TOEIC 認定 600 (TOEFL 500)	共通	展開 1	2	600 以上

(7) TOEFL の換算について

TOEFL を受験した学生については、TOEFL のスコアシートを添付し申請することにより、TOEIC のスコアに換算して、以下の授業科目の単位を認定することができます。詳細については、教育支援課共通教育係にお問い合わせください。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア	
					TOEFL	CBT
英語	TOEIC 認定 400	共通	総説	1	435	120
	TOEIC 認定 500 (TOEFL 450)	共通	展開 1	2	450	130
	TOEIC 認定 600 (TOEFL 500)	共通	展開 1	2	500	173

(8) TOEIC Bridge テストについて

TOEIC Bridge は、獲得スコアに基づいて、TOEIC スコアに換算することができます。換算点は以下の表の通りです。

なお、TOEIC Bridge では、TOEIC スコア 400 以上の換算はできません。

認定科目	TOEICスコア	TOEIC Bridge スコア
TOEIC認定	350	132以上
	300	116～130

(9) 海外英語研修について

海外英語研修は、各期第2クォーターに開催される事前指導と夏季休業中又は春季休業中に実施される現地研修をあわせて受講することにより、4単位が修得可能な授業です。この単位は、履修単位の上限に含まれません。説明会、日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。履修するためには、各学期第2クォーター開始までに教育支援課共通教育係へ受講票を提出し、第2クォーター開講の事前指導を受講することが必要となります。

<注意>

海外英語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項

平成22年度に開設される科目について、平成20年度及び21年度入学者は、読み替えることなくそのまま受講することができます。

(1) 海外初習外国語研修について

一部の学部学科では卒業に必要な単位に含まれないので、学部の教務担当係に確認してください。日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。

海外初習外国語研修開講授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語研修	海外中国語研修	共通	包括	4
		海外ハングル研修	共通	包括	4

<注意>

海外初習外国語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

4. 情報処理演習の不足単位を補う場合の留意事項

平成20年度入学者のうち、教育学部と医学部の学生で、『情報処理演習』（2単位）の単位を補うためには、『情報リテラシー演習』（1単位）『情報セキュリティ・モラル』（1単位）の両方の単位を修得することで、読み替えることができます。

平成17～19年度入学者について

1. 平成17～19年度入学者への留意事項

(1) 平成17～19年度入学者の履修について

各学部の履修の手引き及び入学時に配付された共通教育履修案内により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照して、履修計画をたててください。

(2) コースカリキュラム・マトリックス表の変更について

学生の所属する学部によっては、各学部の履修の手引きに記載されているコースカリキュラム・マトリックス表に変更がある場合があります。原則として、コースカリキュラム・マトリックス表については、常に最新のものを適用していきます。詳細につきましては、所属する学部の教務担当係の指示に従って、履修してください。

(3) 平成17～19年度入学者への読替表とは

平成17～19年度入学者への読替表とは、新設の授業科目の単位を修得することにより、それぞれの入学年度のどの授業科目の単位に読み替えられるか、一覧表にしているものです。学生のみなさんは、自分の単位修得状況と23ページ以降のそれぞれの入学年度の入学者への読替表を照らし合わせながら、共通教育の不足単位を修得していきます。

(4) クラス指定について

授業によっては、学部及び出席番号(学籍番号の7桁から9桁の数)によりクラス指定されているものがありますが、このクラス指定とは、平成22年度入学者の履修要件に基づき指定されていますので、クラス指定によらず履修することができます。ただし、「TOEIC準備」については、1年生と同じクラスを受講してください。

2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 英語のカリキュラムの変更について

平成17～19年度入学者については、入学時の英語の履修方法に準じて、単位を修得してください。

また、平成20年度から新設された以下の表の授業科目についても、卒業に必要な単位として算入できます。説明会、日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。履修の際、各学期第2クォーター開始までに教育支援課共通教育係へ受講票を提出し、第2クォーター開講の事前指導を履修することが必要となります。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数
英語	海外英語研修	共通	包括	4

<注意>

海外英語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されません。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

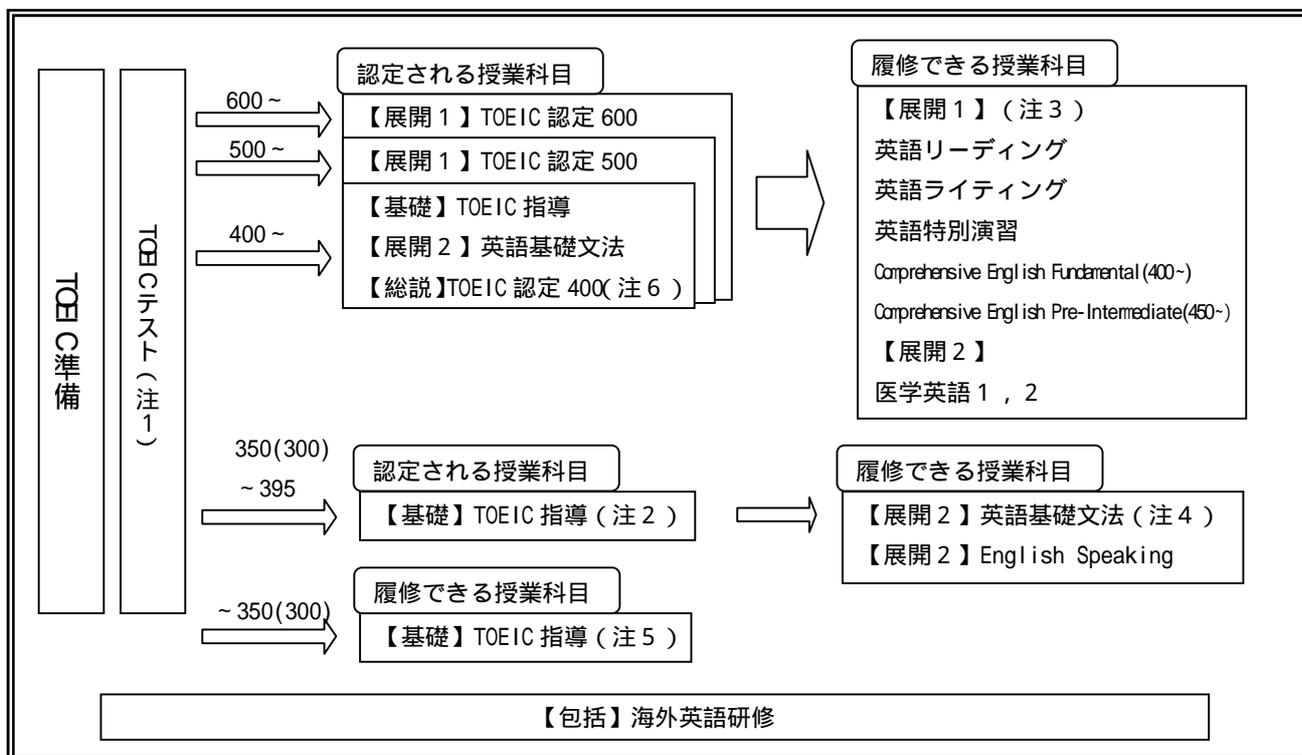
また、平成20年度から新設された以下の授業科目については、平成17～19年度入学者が単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されませんので、履修登録の際は、留意してください。

卒業に必要な単位に算入されない平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数
英語	Basic English	共通	展開2	1

(2) 単位修得の流れ

英語のカリキュラムにおける単位修得の流れについては、以下の通りです。



(注1) TOEIC テストの日程及び受験手続については、掲示等によりお知らせします。

なお、TOEIC テスト及びTOEIC Bridge テストの受験料は、学生の自己負担となっています。

(注2) 『TOEIC 指導』の認定基準については、所属する学部及び学科等により異なりますので、(4) 『TOEIC 指導』の認定基準を参照してください。

(注3) TOEIC 認定 400 の単位を取得した場合、翌学期から展開1の授業科目から選択して、履修してください。

(注4) 『英語基礎文法』を履修中の学生であって、TOEIC テストを受験し、TOEIC のスコアが 400 点に到達した学生については、『英語基礎文法』の単位認定の対象となります。

(注5) TOEIC のスコアが 350(300)点未満の学生については、『TOEIC 指導』の認定基準に到達するまで、『TOEIC 指導』を繰り返し履修しないとけません。

(注6) 『TOEIC 認定 400』については、人文学部言語文化学科(英米語文化論コース、英語学・英米文学コース)、教育学部学校教育教員養成課程教科教育コース(英語教育選修)・国際理解教育コース、経済学部、医学部及び農学部獣医学科では、必修科目となります。

(3) 『TOEIC 準備』について

『TOEIC 準備』は、授業への出席、課題の成果及び TOEIC テストの受験(TOEIC Bridge を除く)が単位修得の条件となります。過去に TOEIC テストを受験したことがある場合は、要件である「TOEIC テストの受験」が免除されます。

(4) 『TOEIC 指導』の認定基準について

『TOEIC 指導』の認定基準については、以下の通りです。『TOEIC 指導』については、**必修科目**です。したがって、TOEIC テストにおいて、以下の認定基準スコアに到達しなければ、卒業することはできません。

学 部 等		認定基準 スコア	備 考
人 文 学 部		350点	平成19年度入学者のうち言語文化学科(英語学・英米文学コース)は卒業までに500点必要 平成17,18年度入学者のうち言語文化学科(英米語文化論コース)は、卒業までに400点必要
教 育 学 部		300点	教科教育コース(英語教育選修)・国際理解教育コースは卒業までに400点必要
経 済 学 部		350点	卒業までに400点必要
理 学 部 (平成17年度 入学者)	数 理 科 学 科	300点	
	自 然 情 報 科 学 科	300点	
	化 学 ・ 地 球 科 学 科	350点	
理 学 部 (平成18,19 年度入学者)	数 理 科 学 科	300点	
	物 理 ・ 情 報 科 学 科	300点	
	生 物 ・ 化 学 科	350点	
	地球圏システム科学科	300点	
医 学 部	医 学 科	350点	平成17年度入学者は、卒業までに400点必要 平成18,19年度入学者は、卒業までに500点必要
	保 健 学 科	350点	卒業までに400点必要
工 学 部	昼 間 コ ー ス	350点	
	夜 間 コ ー ス	300点	
農 学 部	生物資源環境科学科	300点	
	生物機能科学科	350点	
	獣 医 学 科	400点	2年生進級時に400点必要

(5) 『TOEIC 指導』の履修について

『TOEIC 指導』の履修については、**各クォーター開始前の TOEIC テストのスコアに基づいて、必ず履修してください。**なお、前期または後期クォーター2の『TOEIC 指導』については、前期または後期の学期の始めに履修登録する必要はありません。また、クォーター2『TOEIC 指導』については、履修科目の登録の上限単位数に含まれません。

(6) TOEIC による単位認定の取り扱いについて

山口大学主催の TOEIC IP テスト及び TOEIC Bridge IP テストを平成21年度以降に受験した場合は、平成20年度以前を含めた最高点をもって自動的に受験期の単位として認定することとなりました(休学者、編入学者及び転学部者を除く)。ただし、公開テスト等、本学が把握できないスコアについては、従来通り、TOEIC のスコアシートを吉田地区は教育支援課共通教育係、常盤地区は工学部教務係、小串地区は医学部学務課に持参し、『TOEIC による共通教育単位認定申請書』を記

入して、申請してください。TOEIC のスコアにより、(7)TOEIC スコア別の認定授業科目の通り認定されます。なお、単位認定された授業科目の単位については、申請した学期の単位として認定されます。したがって、展開1及び展開2の授業科目については、申請した学期の翌学期から履修することができます。

単位認定申請の締め切り日は、掲示にてお知らせしますが、例年、前期は8月下旬、後期は2月下旬を設定しています。しかし、このことにかかわらずスコアシートを受領後、直ちに申請されることをお勧めします。締め切り後の申請は、翌学期の単位認定となるので留意してください。

(7) TOEIC スコア別の認定授業科目

TOEIC のスコア別の認定授業科目については、以下の通りです。ただし、単位認定申請の際に『TOEIC 指導』を履修登録している場合には、『TOEIC 指導』の単位は、単位認定によらず、それぞれの担当教員が成績評価を行います。

分野	授 業 科 目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア
英語	TOEIC指導	共通	基礎	1	認定基準点以上
	英語基礎文法	共通	展開2	2	400以上
	TOEIC認定400	共通	総説	0	400以上
	TOEIC認定500(TOEFL450)	共通	展開1	2	500以上
	TOEIC認定600(TOEFL500)	共通	展開1	2	600以上

(9) TOEFL の換算について

TOEFL を受験した学生については、TOEFL のスコアシートを添付し申請することにより、TOEIC のスコアに換算して、以下の授業科目の単位を認定することができます。詳細については、教育支援課共通教育係に問い合わせてください。

分野	授 業 科 目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア	
					TOEFL	CBT
英語	TOEIC認定400	共通	総説	0	435	120
	TOEIC認定500(TOEFL450)	共通	展開1	2	450	130
	TOEIC認定600(TOEFL500)	共通	展開1	2	500	173

(10) TOEIC Bridge テストについて

TOEIC Bridge は、獲得スコアに基づいて、TOEIC スコアに換算することができます。換算点は以下の表の通りです。

なお、TOEIC Bridge では、TOEIC スコア 400 以上の換算はできません。

認 定 科 目	TOEICスコア	TOEIC Bridge スコア
TOEIC 指導	350	132以上
	300	116～130

3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 初習外国語（中国語，ハングル）のカリキュラムの変更について

平成20年度から新設された以下の授業科目についても、卒業に必要な単位として算入されません。ただし、一部の学部学科ではこの限りではないので、学部の教務担当係に確認してください。日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語研修	海外中国語研修	共通	包括	4
		海外ハングル研修	共通	包括	4

<注意>

海外初習外国語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

また、平成20年度から新設された以下の授業科目については、平成17～19年度入学者が、単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されません。

卒業に必要な単位に算入されない平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語初歩	ドイツ語初歩	共通	総説	2
		フランス語初歩	共通	総説	2
		中国語初歩	共通	総説	2
		ハングル初歩	共通	総説	2

(2) 初習外国語初級A，Bの履修方法について

例えば、平成17～19年度入学者に適用されている科目「ドイツ語初級1」（4単位）の単位の修得を目指す場合には、平成22年度開講科目「ドイツ語初級1A」（2単位）及び「ドイツ語初級1B」（2単位）の両方の単位の修得が必要となります。「ドイツ語初級1A」のみの単位を2つ修得したとしても「ドイツ語初級1」への読替はできません。

初習外国語A，Bの組み合わせについては、シラバスにて指示のある場合がありますので、履修前にシラバスをよく確認してください。

(3) 『ドイツ語中級』，『フランス語中級』，『中国語中級』，『中国語中級会話』の履修について

『ドイツ語中級』，『フランス語中級』，『中国語中級』は、以下の人文学部開講の専門科目を履修することにより、また『中国語中級会話』は、大学教育センター開講の科目を履修することでそれぞれの科目に読み替えられます。詳細は掲示等によりお知らせします。

なお、『ハングル中級』は、開講されますので、共通教育の時間割表で確認してください。

授業科目名	読替科目名	開講期	時限	担当教員
ドイツ語中級 1	ドイツ語講読	前期	月 7・8	F.Emde
ドイツ語中級 2	ドイツ語講読	後期	月 7・8	F.Emde
フランス語中級 1	フランス語講読	前期	金 7・8	井上 三朗
フランス語中級 2	フランス語講読	後期	金 7・8	井上 三朗
中国語中級 1	中国語学演習	前期	火 9・10	富平 美波
中国語中級 2	中国語学演習	後期	火 9・10	富平 美波
中国語中級会話 1	中国語演習（会話）	前期	月 5・6	田 梅
中国語中級会話 2	中国語演習（会話）	後期	月 5・6	田 梅

4．運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 運動健康科学の履修について

運動健康科学は、平成 20 年度からクォーター制による開講となり、各授業 1 単位となっているので、不足単位を補うためには、クォーターの授業を 2 回受講する必要があります。また、その授業は、クォーター毎に異なった先生の授業を受講する必要があります。

例えばクォーター 1 で A 先生の授業を履修したとするとクォーター 2 で B 先生の授業を履修することとなります。クォーター 1 で A 先生と B 先生の授業を同時に履修することはできません。

平成16年度入学者について

1. 平成16年度入学者への留意事項

(1) 平成16年度入学者の履修について

各学部の履修の手引き及び入学時に配付された共通教育履修案内により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照して、履修計画をたててください。

(2) コースカリキュラム・マトリックス表の変更について

学生の所属する学部によっては、各学部の履修の手引きに記載されているコースカリキュラム・マトリックス表に変更がある場合があります。原則として、コースカリキュラム・マトリックス表については、常に最新のものを適用していきます。詳細につきましては、所属する学部の教務担当係の指示に従って、履修してください。

(3) 平成16年度入学者への読替表とは

平成16年度入学者への読替表とは、新設の授業科目の単位を修得することにより、それぞれの入学年度のどの授業科目の単位に読み替えられるか、一覧表にしているものです。

学生のみなさんは、自分の単位修得状況と23ページ以降のそれぞれの入学年度の入学者への読替表を照らし合わせながら、共通教育の不足単位を修得していきます。

(4) クラス指定について

授業によっては、学部及び出席番号(学籍番号の7桁から9桁の数)によりクラス指定されているものがありますが、このクラス指定とは、平成22年度入学者の履修要件に基づき指定されていますので、クラス指定によらず履修することができます。ただし、「TOEIC準備」については、1年生と同じクラスを受講してください。

2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 英語のカリキュラムの変更について

平成16年度から、授業科目の新設及び廃止や『TOEIC指導』の認定基準の変更等により、英語のカリキュラムを一部変更しています。ただし、平成16年度入学者については、入学時の英語の履修方法に準じて、単位を修得してください。

また、平成20年度から新設された以下の授業科目についても、卒業に必要な単位として算入されません。説明会、日程及び履修手続については、掲示等により指示します。履修の際、各学期第2クォーター開始までに教育支援課共通教育係へ受講票を提出し、第2クォーター開講の事前指導を履修することが必要となります。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数
英語	海外英語研修	共通	包括	4

<注意>

海外英語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されません。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

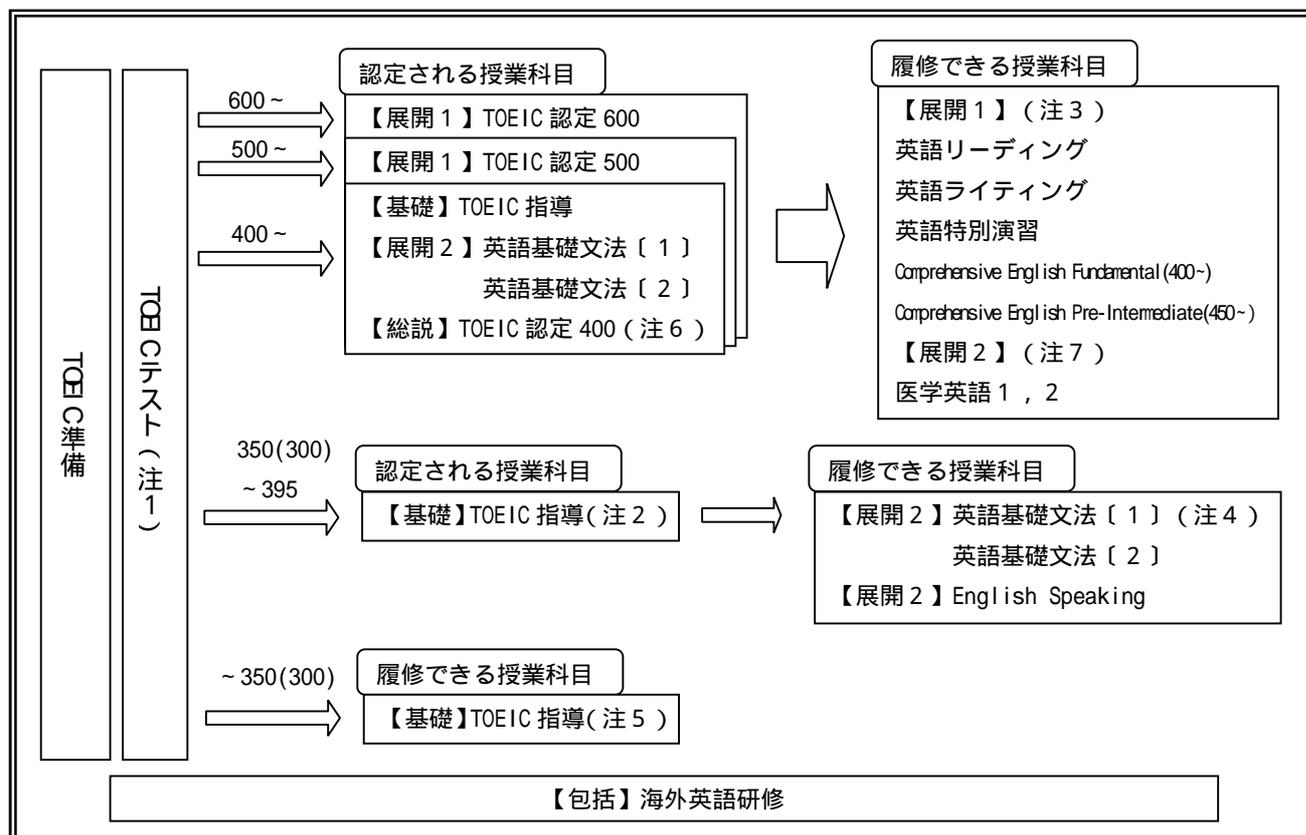
また、平成17年度以降に新設された以下の授業科目については、平成16年度入学者が、単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されませんので、履修登録の際は、特に留意してください。

卒業に必要な単位に算入されない平成17年度以降新設の授業科目

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数
英語	Basic English	共通	展開2	1
	英語基礎文法	共通	展開2	2

(2) 単位修得の流れ

英語のカリキュラムにおける単位修得の流れについては、以下の通りです。



(注1) TOEIC テストの日程及び受験手続については、掲示等によりお知らせします。

なお、TOEIC テスト及び TOEIC Bridge テストの受験料は、学生の自己負担となっています。

(注2) 『TOEIC 指導』の認定基準については、所属する学部及び学科等により異なりますので、(4) 『TOEIC 指導』の認定基準を参照してください。

(注3) TOEIC 認定 400 の単位を取得した場合、翌学期から展開1の授業科目から選択して、履修してください。

(注4) 『英語基礎文法〔1〕』または『英語基礎文法〔2〕』を履修中の学生で、TOEIC テストを受験し、TOEIC のスコアが 400 点に到達した学生については、『英語基礎文法〔1〕』及び『英語基礎文法〔2〕』の単位認定の対象となります。

(注5) TOEIC のスコアが 350(300)点未満の学生については、『TOEIC 指導』の認定基準に到達するまで、『TOEIC 指導』を繰り返し履修しないといけません。

(注6) 『TOEIC 認定 400』については、経済学部及び医学部では、必修科目となります。

(注7) 医学部医学科にあっては、展開2の必修科目として、『医学英語1』及び『医学英語2』を開設しています。

(3) 『TOEIC 準備』について

『TOEIC 準備』は、授業への出席、課題の成果及び TOEIC テストの受験(TOEIC Bridge を除く)が単位修得の条件となります。過去に TOEIC テストを受験した場合は、要件である「TOEIC テストの受験」が免除されます。

(4) 『TOEIC 指導』の認定基準について

『TOEIC 指導』の認定基準については、以下の通りです。『TOEIC 指導』については、必修科目です。したがって、TOEIC テストにおいて、以下の認定基準スコアに到達しなければ、卒業することはできません。

学 部 等		認定基準 スコア	備 考
人 文 学 部		350点	
教 育 学 部		300点	
経 済 学 部		350点	卒業までに 400 点必要
理 学 部	数 理 科 学 科	300点	
	自 然 情 報 科 学 科	300点	
	化 学 ・ 地 球 科 学 科	350点	
医 学 部		350点	卒業までに 400 点必要
工 学 部	昼 間 コ ー ス	350点	
	夜 間 コ ー ス	300点	
農 学 部	生 物 資 源 環 境 科 学 科	300点	
	生 物 機 能 科 学 科	350点	
	獣 医 学 科	350点	

(5) 『TOEIC 指導』の履修について

『TOEIC 指導』の履修については、各クォーター開始直前の TOEIC テストのスコアに基づいて、必ず履修してください。なお、前期または後期クォーター 2 の『TOEIC 指導』については、前期または後期の学期の始めに履修登録する必要はありません。また、クォーター 2 『TOEIC 指導』については、履修科目の登録の上限単位数に含まれません。

(6) TOEIC による単位認定の取り扱いについて

山口大学主催の TOEIC IP テスト及び TOEIC Bridge IP テストを平成 21 年度以降に受験した場合は、平成 20 年度以前を含めた最高点をもって自動的に受験期の単位として認定することとなりました(休学者、編入学者及び転学部者を除く)。ただし、公開テスト等、本学が把握できないスコアについては、従来通り、TOEIC のスコアシートを吉田地区は教育支援課共通教育係、常盤地区は工学部教務係、小串地区は医学部学務課に持参し、『TOEIC による共通教育単位認定申請書』を記入して、申請してください。TOEIC のスコアにより、(7)TOEIC スコア別の認定授業科目の通り認定されます。なお、単位認定された授業科目の単位については、申請した学期の単位として認定されます。したがって、展開 1 及び展開 2 の授業科目については、申請した学期の翌学期から履修することができます。

単位認定申請の締め切り日は、掲示にてお知らせしますが、例年、前期は 8 月下旬、後期は 2 月下旬を設定しています。しかし、このことにかかわらずスコアシートを受領後、直ちに申請される

ことをお勧めします。締め切り後の申請は、翌学期の単位認定となるので留意してください。

(7) TOEIC スコア別の認定授業科目

TOEIC のスコア別の認定授業科目については、以下の通りです。ただし、単位認定申請の際に『TOEIC 指導』を履修している場合には、『TOEIC 指導』の単位については、単位認定によらず、それぞれの担当教員が成績評価を行います。

分野	授 業 科 目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア
英語	TOEIC指導	共通	基礎	1	認定基準点以上
	英語基礎文法〔1〕	共通	展開2	1	400以上
	英語基礎文法〔2〕	共通	展開2	1	400以上
	TOEIC認定400	共通	総説	0	400以上
	TOEIC認定500(TOEFL450)	共通	展開1	2	500以上
	TOEIC認定600(TOEFL500)	共通	展開1	2	600以上

(8) TOEFL の換算について

TOEFL を受験した学生については、TOEFL のスコアシートを添付し申請することにより、TOEIC のスコアに換算して、以下の授業科目の単位を認定することができます。詳細については、教育支援課共通教育係に問い合わせてください。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア	
					TOEFL	CBT
英語	TOEIC認定400	共通	総説	0	435	120
	TOEIC認定500(TOEFL450)	共通	展開1	2	450	130
	TOEIC認定600(TOEFL500)	共通	展開1	2	500	173

(9) TOEIC Bridge テストについて

TOEIC Bridge は、獲得スコアに基づいて、TOEIC スコアに換算することができます。換算点は以下の表の通りです。

なお、TOEIC Bridge では、TOEIC スコア 400 以上の換算はできません。

認 定 科 目	TOEICスコア	TOEIC Bridge スコア
TOEIC 指導	350	132以上
	300	116 ~ 130

3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 初習外国語（中国語，ハングル）のカリキュラムの変更について

平成20年度から新設された以下の授業科目についても、卒業に必要な単位として算入されません。ただし、一部の学部学科ではこの限りではないので、学部の教務担当係に確認してください。日程及び履修手続については、掲示等により指示します。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語研修	海外中国語研修	共通	包括	4
		海外ハングル研修	共通	包括	4

<注意>

海外初習外国語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

また、平成20年度から新設された以下の授業科目については、平成16年度入学者が、単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されません。

卒業に必要な単位に算入されない平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語初歩	ドイツ語初歩	共通	総説	2
		フランス語初歩	共通	総説	2
		中国語初歩	共通	総説	2
		ハングル初歩	共通	総説	2

(2) 初習外国語A，Bの履修方法について

例えば、平成16年度入学者に適用されている科目「ドイツ語初級1」（4単位）の単位の修得を目指す場合には、平成22年度開講科目「ドイツ語初級1A」（2単位）及び「ドイツ語初級1B」（2単位）の両方の単位の修得が必要となります。「ドイツ語初級1A」のみの単位を2つ修得したとしても「ドイツ語初級1」への読替はできません。

初習外国語A，Bの組み合わせについては、シラバスにて指示のある場合がありますので、履修前にシラバスをよく確認してください。

(3) 『ドイツ語中級』，『フランス語中級』，『中国語中級』，『中国語中級会話』の履修について

『ドイツ語中級』，『フランス語中級』，『中国語中級』は、以下の人文学部開講の専門科目を履修することにより、また『中国語中級会話』は、大学教育センター開講の科目を履修することでそれぞれの科目に読み替えられます。詳細は掲示等によりお知らせします。

なお、『ハングル中級』は、開講されますので、共通教育の時間割表で確認してください。

授業科目名	読替科目名	開講期	時限	担当教員
ドイツ語中級1	ドイツ語講読	前期	月7・8	F.Emde
ドイツ語中級2	ドイツ語講読	後期	月7・8	F.Emde
フランス語中級1	フランス語講読	前期	金7・8	井上 三朗
フランス語中級2	フランス語講読	後期	金7・8	井上 三朗

中国語中級 1	中国語学演習	前期	火 9・10	富平 美波
中国語中級 2	中国語学演習	後期	火 9・10	富平 美波
中国語中級会話 1	中国語演習（会話）	前期	月 5・6	田 梅
中国語中級会話 2	中国語演習（会話）	後期	月 5・6	田 梅

4 . 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 運動健康科学の履修について

運動健康科学は、平成 20 年度からクォーター制による開講となり、各授業 1 単位となっているので、不足単位を補うためには、クォーターの授業を 2 回受講する必要があります。また、その授業は、クォーター毎に異なった先生の授業を受講する必要があります。

例えばクォーター 1 で A 先生の授業を履修したとするとクォーター 2 で B 先生の授業を履修することとなります。クォーター 1 で A 先生と B 先生の授業を同時に履修することはできません。

平成15年度入学者について

1. 平成15年度入学者への留意事項

(1) 平成15年度入学者の履修について

各学部の履修の手引き及び入学時に配付された共通教育履修案内により、共通教育の履修要件等を確認し、この履修案内と共通教育シラバスを参照して、履修計画をたててください。

(2) コースカリキュラム・マトリックス表の変更について

学生の所属する学部によっては、各学部の履修の手引きに記載されているコースカリキュラム・マトリックス表に変更がある場合があります。原則として、コースカリキュラム・マトリックス表については、常に最新のものを適用していきます。詳細につきましては、所属する学部の教務担当の指示に従って、履修してください。

(3) 平成15年度入学者への読替表とは

平成15年度入学者への読替表とは、新設の授業科目の単位を修得することにより、それぞれの入学年度のどの授業科目の単位に読み替えられるか、一覧表にしているものです。

学生のみなさんは、自分の単位修得状況と23ページ以降のそれぞれの入学年度の入学者への読替表を照らし合わせながら、共通教育の不足単位を修得していきます。

(4) クラス指定について

授業によっては、学部及び出席番号(学籍番号の7桁から9桁の数)によりクラス指定されているものがありますが、このクラス指定とは、平成22年度入学者の履修要件に基づき指定されていますので、クラス指定によらず履修することができます。ただし、「TOEIC準備」については、1年生と同じクラスを受講してください。

2. 英語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 英語のカリキュラムの変更について

平成16年度以降、授業科目の新設及び廃止や『TOEIC 指導』の認定基準の変更等により、英語のカリキュラムを一部変更しています。ただし、平成15年度入学者については、入学時の英語の履修方法に準じて、単位を修得してください。

また、平成20年度から新設された以下の授業科目についても、**卒業に必要な単位として算入されません**。説明会、日程及び履修手続については、掲示等により指示します。履修の際、各学期第2クォーター開始までに教育支援課共通教育係へ受講票を提出し、第2クォーター開講の事前指導を履修することが必要となります。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数
英語	海外英語研修	共通	包括	4

<注意>

海外英語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されません。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

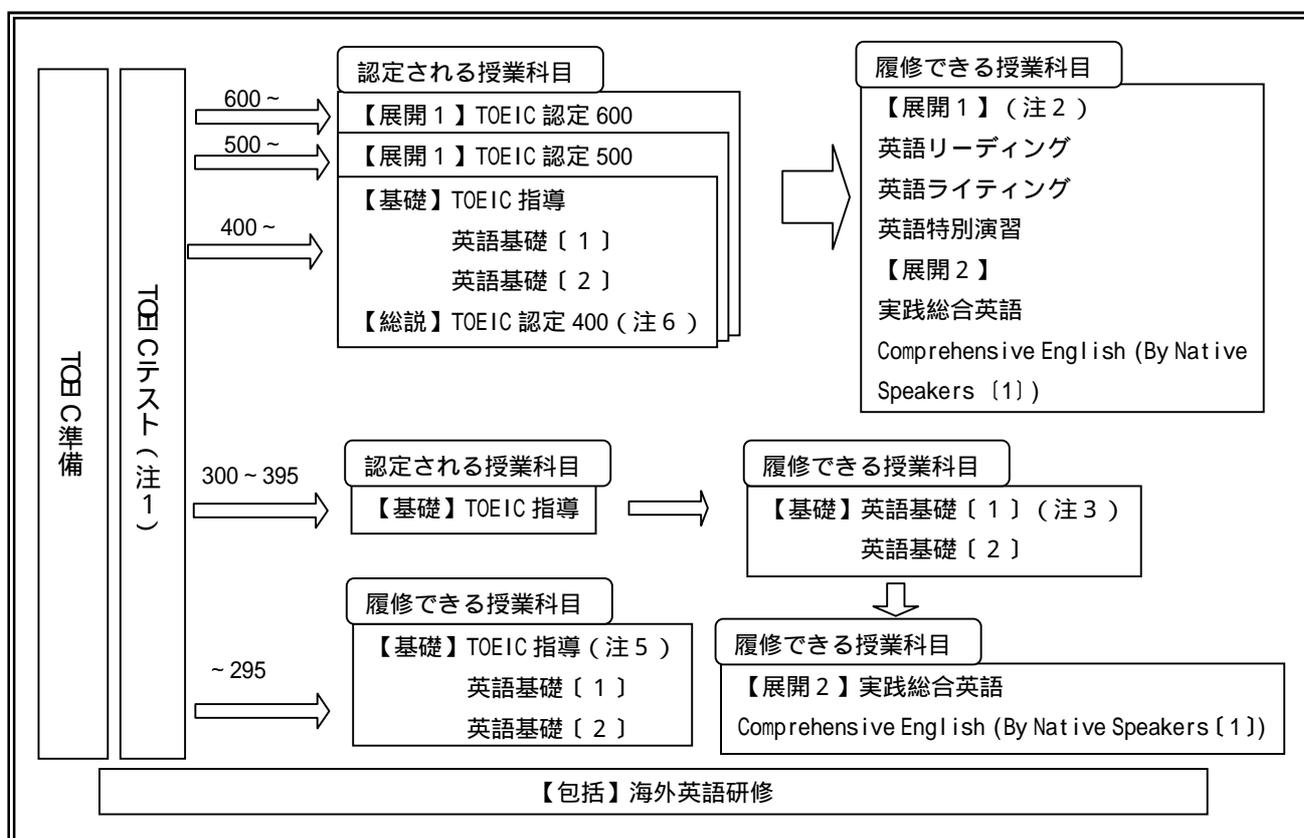
なお、平成16年度以降に新設された以下の授業科目については、平成15年度入学者が、単位を修得したとしても、**卒業に必要な単位として算入されません**。特に留意してください。

卒業に必要な単位に算入されない平成16年度以降新設の授業科目

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数
英語	Basic English	共通	展開2	1
	英語基礎文法	共通	展開2	2
	英語基礎文法〔1〕	共通	展開2	1
	英語基礎文法〔2〕	共通	展開2	1
	English Speaking	共通	展開2	2
	Comprehensive English Pre-Intermediate	共通	展開1	2

(2) 単位修得の流れ

英語のカリキュラムにおける単位修得の流れについては、入学時の英語の履修方法に準じて、単位を修得してください。詳細については、以下の通りです。



(注1) TOEIC テストの日程及び受験手続については、掲示等によりお知らせします。

なお、TOEIC テスト及び TOEIC Bridge テストの受験料は、学生の自己負担となっています。

(注2) TOEIC 認定 400 の単位を取得した場合、翌学期から展開1 及び展開2 の授業科目を履修できますが、展開1 の授業科目から選択して、履修することが望ましい。

(注3) 『英語基礎〔1〕』または『英語基礎〔2〕』を履修中の学生であって、TOEIC テストを受験し、TOEIC のスコアが 400 点に到達した学生については『英語基礎〔1〕』及び『英語基礎〔2〕』の単位認定の対象となります。

(注4) TOEIC のスコアが 300 点以上 400 点未満の学生であって、『英語基礎〔1〕』及び『英語基礎〔2〕』の単位を修得した学生については、展開2 の授業科目を履修することができます。

(注5) TOEIC スコアが 300 点未満の学生については、『TOEIC 指導』を繰り返し履修しないといけま

せん。また、『英語基礎〔1〕』及び『英語基礎〔2〕』については、『TOEIC指導』と並行して履修することができます。

(注6) 『TOEIC認定400』については、経済学部及び医学部は、必修科目となります。

(注7) 経済学部にあつては、展開2の必修科目として『経済英語1』及び『経済英語2』を設定していますが、平成19年度以降は開講されませんので、読替表にしたがって履修してください。

また、医学部医学科では、展開2の必修科目として『医学英語1』及び『医学英語2』を開設しています。

(3) 『TOEIC指導』の履修について

『TOEIC指導』の履修については、各クォーター開始直前のTOEICテストのスコアに基づいて、必ず履修してください。なお、前期または後期クォーター2の『TOEIC指導』については、前期または後期の学期の始めに履修登録する必要はありません。また、クォーター2『TOEIC指導』については、履修科目の登録の上限単位数に含まれません。

(4) TOEICによる単位認定の取り扱いについて

山口大学主催のTOEIC IPテスト及びTOEIC Bridge IPテストを平成21年度以降に受験した場合は、平成20年度以前を含めた最高点をもって自動的に受験期の単位として認定することとなりました(休学者、編入学者及び転学部者を除く)。ただし、公開テスト等、本学が把握できないスコアについては、従来通り、TOEICのスコアシートを吉田地区は教育支援課共通教育係、常盤地区は工学部教務係、小串地区は医学部学務課に持参し、『TOEICによる共通教育単位認定申請書』を記入して、申請してください。TOEICのスコアにより、(5)TOEICスコア別の認定授業科目の通り認定されます。なお、単位認定された授業科目の単位については、申請した学期の単位として認定されます。したがって、展開1及び展開2の授業科目については、申請した学期の翌学期から履修することができます。

単位認定申請の締め切り日は、掲示にてお知らせしますが、例年、前期は8月下旬、後期は2月下旬を設定しています。しかし、このことにかかわらずスコアシートを受領後、直ちに申請されることをお勧めします。締め切り後の申請は、翌学期の単位認定となるので留意してください。

(5) TOEICスコア別の認定授業科目

TOEICのスコア別の認定授業科目については、以下の通りです。ただし、単位認定申請の際に『TOEIC指導』を履修している場合に、その単位については、単位認定によらず、それぞれの担当教員が成績評価を行います。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア
英語	TOEIC指導	共通	基礎	1	300以上
	英語基礎〔1〕	共通	基礎	1	400以上
	英語基礎〔2〕	共通	基礎	1	400以上
	TOEIC認定400	共通	総説	0	400以上
	TOEIC認定500(TOEFL450)	共通	展開1	2	500以上
	TOEIC認定600(TOEFL500)	共通	展開1	2	600以上

(6) TOEFLの換算について

TOEFLを受験した学生については、TOEFLのスコアシートを添付し申請することにより、TOEICのスコアに換算して、以下の授業科目の単位を認定することができます。詳細については、教育支援課共通教育係にお問い合わせください。

分野	授業科目	設置	科目類型	単位数	認定条件スコア	
					TOEFL	CBT
英語	TOEIC認定400	共通	総説	0	435	120
	TOEIC認定500(TOEFL450)	共通	展開1	2	450	130
	TOEIC認定600(TOEFL500)	共通	展開1	2	500	173

(7) TOEIC Bridge テストについて

TOEIC Bridge は、獲得スコアに基づいて、TOEIC スコアに換算することができます。換算点は以下の表の通りです。

なお、TOEIC Bridge では、TOEIC スコア 400 以上の換算はできません。

認定科目	TOEICスコア	TOEIC Bridge スコア
TOEIC指導	300	116以上

3. 初習外国語の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 初習外国語（中国語，ハングル）のカリキュラムの変更について

平成20年度から新設された以下の授業科目についても、卒業に必要な単位として算入されません。ただし、一部の学部学科ではこの限りではないので、学部の教務担当係に確認してください。日程及び履修手続については、掲示等によりお知らせします。

卒業に必要な単位に算入される平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語研修	海外中国語研修	共通	包括	4
		海外ハングル研修	共通	包括	4

<注意>

海外初習外国語研修の評価は、研修を受けた翌学期に研修を受けた学期の単位として評価されます。したがって、9月卒業予定者は当該年度前期、3月卒業予定者は当該年度後期の受講は出来ません。また、進級基準が設けてある学科は、進級しようとする直前の期に受講したとしても、進級基準の単位として認められません。

また、平成20年度から新設された以下の授業科目については、平成15年度入学者が、単位を修得したとしても、卒業に必要な単位として算入されません。

卒業に必要な単位に算入されない平成20年度新設の授業科目

分野	授業科目	開設科目名	設置	科目類型	単位数
初習外国語	初習外国語初歩	ドイツ語初歩	共通	総説	2
		フランス語初歩	共通	総説	2
		中国語初歩	共通	総説	2
		ハングル初歩	共通	総説	2

(2) 初習外国語初級A, Bの履修方法について

例えば、平成15年度入学者に適用されている科目「ドイツ語初級1」(4単位)の単位の修得を目指す場合には、平成22年度開講科目「ドイツ語初級1A」(2単位)及び「ドイツ語初級1B」(2単位)の両方の単位の修得が必要となります。「ドイツ語初級1A」のみの単位を2つ修得したとしても「ドイツ語初級1」への読替はできません。

初習外国語A, Bの組み合わせについては、シラバスにて指示のある場合がありますので、履修前にシラバスをよく確認してください。

(3) 『ドイツ語中級』, 『フランス語中級』, 『中国語中級』, 『中国語中級会話』の履修について

『ドイツ語中級』, 『フランス語中級』, 『中国語中級』は、以下の人文学部開講の専門科目を履修することにより、また『中国語中級会話』は、大学教育センター開講の科目を履修することでそれぞれの科目に読み替えられます。詳細は掲示等によりお知らせします。

なお、『ハングル中級』は、開講されますので、共通教育の時間割表で確認してください。

授業科目名	読替科目名	開講期	時限	担当教員
ドイツ語中級1	ドイツ語講読	前期	月7・8	F.Emde
ドイツ語中級2	ドイツ語講読	後期	月7・8	F.Emde
フランス語中級1	フランス語講読	前期	金7・8	井上 三朗
フランス語中級2	フランス語講読	後期	金7・8	井上 三朗
中国語中級1	中国語学演習	前期	火9・10	富平 美波
中国語中級2	中国語学演習	後期	火9・10	富平 美波
中国語中級会話1	中国語演習(会話)	前期	月5・6	田 梅
中国語中級会話2	中国語演習(会話)	後期	月5・6	田 梅

4. 運動健康科学の不足単位を補う場合の留意事項

(1) 運動健康科学の履修について

運動健康科学は、平成20年度からクォーター制による開講となり、各授業1単位となっているので、不足単位を補うためには、クォーターの授業を2回受講する必要があります。また、その授業は、クォーター毎に異なった先生の授業を受講する必要があります。

例えばクォーター1でA先生の授業を履修したとするとクォーター2でB先生の授業を履修することとなります。クォーター1でA先生とB先生の授業を同時に履修することはできません。

平成22年度 共通教育科目日誌替表(平成19年度以前入学者用)

平成22年度 開設科目一覽

平成22年度 開設科目一覽				平成19年度以前入学者履修科目			
系列	分野	授業科目	単位数	開設科目名	単位数	備考	備考
外国語教育	初習外国語	初習外国語初級2 A	2	中国語初級2 A	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語初級2 B	2	中国語初級2 B	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語初級2 A	2	ハンガール初級2 A	2	2科目履修	外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語初級2 B	2	ハンガール初級2 B	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話1	2	ドイツ語会話1	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話1	2	フランス語会話1	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話1	2	中国語会話1	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話1	2	ハンガール会話1	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話2	2	ドイツ語会話2	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話2	2	フランス語会話2	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話2	2	中国語会話2	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語会話2	2	ハンガール会話2	2		外国語教育
外国語教育	初習外国語	海外初習外国語研修	4	海外中国語研修	4		外国語教育
外国語教育	初習外国語	海外初習外国語研修	4	海外ハンガール研修	4		外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語認定	4	ロシア語	4	読替科目なし	外国語教育
外国語教育	初習外国語	初習外国語認定	4	スペイン語	4	読替科目なし	外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 A	2		外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 B	2		外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 A	2		外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 B	2		外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 A	2		外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 B	2		外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 A	2		外国語教育
外国語教育	日本語	日本語	2	日本語 B	2		外国語教育
一般教養教育	思想と歴史	思想と倫理	2	哲学	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	思想と倫理	2	倫理学	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	思想と倫理	2	生命倫理学	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	思想と倫理	2	宗教学	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	思想と倫理	2	論理学	2	H22 新規開講科目	人文科学
一般教養教育	思想と歴史	思想と倫理	2	美学	2	H22 新規開講科目	人文科学
一般教養教育	思想と歴史	歴史	2	日本史	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	歴史	2	東洋史	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	歴史	2	西洋史	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	主題(思想と歴史)	2	漱石の思想	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	主題(思想と歴史)	2	東石の思想	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	主題(思想と歴史)	2	渾洋の思想	2		人文科学
一般教養教育	思想と歴史	主題(思想と歴史)	2	仏教入門	2	H22 非開講	人文科学
一般教養教育	ことばと芸術	文学と言語	2	日本文学	2		文学
一般教養教育	ことばと芸術	文学と言語	2	漢文	2		文学
一般教養教育	ことばと芸術	文学と言語	2	外国文学(アメリカ文学)	2	読替科目なし(H22非開講)	文学
一般教養教育	ことばと芸術	文学と言語	2	外国文学(中国文学)	2		文学
一般教養教育	ことばと芸術	文学と言語	2	言語学	2		言語学
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術史(美術史)	2		芸術
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術史(近代美術史)	2		芸術
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術概論(音楽の歴史)	2		芸術
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術概論(美術)	2		芸術
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術概論(音楽)	2		芸術
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術概論(イマージナル)	2	H22 新規開講科目	芸術
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術概論(美術)	2		芸術
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術実践(美術)	2		芸術実践
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術実践(音楽)	2		芸術実践
一般教養教育	ことばと芸術	芸術	2	芸術実践(工芸)	2		芸術実践

平成22年度 共通教育科目読替表(平成19年度以前入学者用)

平成22年度 開設科目一覽				平成19年度以前入学者読替科目			
系列	分野	授業科目	単位数	開設科目名	単位数	備考	
一般教養教育	人間と社会	主題(人間と社会)	2	臨床人間学	2		主題
一般教養教育	自然科学	自然科学の考え方	1	物理学の考え方	1		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学の考え方	1	地球科学の考え方	1		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	数学概論	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	物理学通説	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	現代化学総説	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	現代生物学総説	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	現代地球科学総説	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	宇宙と人間	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	科学の中の動物	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	環境とバイオテクノロジー	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	人間とバイオテクノロジー	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	歴史の中の動物	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	火山と地震	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	地球と人間	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	生命を科学する	2		自然科学
一般教養教育	自然科学	自然科学	2	生命現象のいろいろ	2		自然科学
一般教養教育	応用科学	統計学	2	社会科学のためのやさしい統計学	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	統計学	2	理工学のための統計学	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	統計学	2	医学のための統計学	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	環境科学	2	環境学	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	応用科学	2	科学史	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	応用科学	2	技術概論	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	応用科学	2	生命科学概論	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	応用科学	2	生活科学	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	応用科学	2	デザイン工学入門	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	応用科学	2	行動科学	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	応用科学	2	社会と医療(いのちと発達)	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	社会と医療	2	社会と医療(心とその盛)	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	社会と医療	2	社会と医療(日本の医療)	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	社会と医療	2	社会と医療(性を考える)	2		応用科学
一般教養教育	応用科学	社会と医療	2	読替科目なし	2		読替科目なし
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	命と場	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	香りと人間	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	環境と気象学	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	環境と植物	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	環境と人間	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	環境と農業	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	現代の科学技術	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	暮らしの中の動物	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	交通と社会	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	知的財産の開発と権利	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	情報技術と社会	2		環境と人間
一般教養教育	応用科学	主題(応用科学)	2	人間と植物	2		環境と人間
一般教養教育	健康とスポーツ	運動健康科学	1	運動健康科学	1	2科目同時(担当教員は異なる)	運動健康科学
一般教養教育	健康とスポーツ	スポーツ運動実習	1	スポーツ運動実習(エアロビクス)	1		スポーツ運動実習

平成22年度 共通教育科目読替表(平成19年度以前入学者用)

平成22年度 開設科目一覽				平成19年度以前入学者読替科目						
系列	分野	授業科目	単位数	開設科目名	備考	系列	分野	授業科目	単位数	備考
専門基礎教育	理系基礎	物理学	2	物理学		自然科学	物理学	物理学	2	
専門基礎教育	理系基礎	物理学	2	物理学		自然科学	物理学	物理学	2	
専門基礎教育	理系基礎	化学	2	化学		自然科学	化学	化学	2	
専門基礎教育	理系基礎	化学	2	化学		自然科学	化学	化学	2	
専門基礎教育	理系基礎	生物学	2	生物学		自然科学	生物学	生物学	2	
専門基礎教育	理系基礎	生物学	2	生物学		自然科学	生物学	生物学	2	
専門基礎教育	理系基礎	地球科学	2	地球科学		自然科学	地球科学	地球科学	2	
専門基礎教育	理系基礎	地球科学	2	地球科学		自然科学	地球科学	地球科学	2	
専門基礎教育	理系基礎(実験)	物理学実験A	2	物理学実験A		自然科学	自然科学実験	物理学実験A	2	
専門基礎教育	理系基礎(実験)	物理学実験B	1	物理学実験B		自然科学	自然科学実験	物理学実験B	1	
専門基礎教育	理系基礎(実験)	化学実験A	2	化学実験A		自然科学	自然科学実験	化学実験A	2	
専門基礎教育	理系基礎(実験)	化学実験B	1	化学実験B		自然科学	自然科学実験	化学実験B	1	
専門基礎教育	理系基礎(実験)	生物学実験	2	生物学実験		自然科学	自然科学実験	生物学実験	2	
専門基礎教育	理系基礎(実験)	地球科学実験	2	地球科学実験		自然科学	自然科学実験	地球科学実験	2	

平成19年度以前入学者対象開講科目

系列	分野	授業科目	単位数	備考
外国語教育	英語	Comprehensive English (By Native Speakers [1])	2	H14・15年度入学者
外国語教育	英語	TOEIC指導	1	H14～19年度入学者
外国語教育	英語	英語基礎文法	2	H17～19年度入学者
外国語教育	英語	英語基礎文法〔1〕	1	H16年度入学者
外国語教育	英語	英語基礎文法〔2〕	1	H16年度入学者
外国語教育	英語	英語基礎〔1〕	1	H14・15年度入学者
外国語教育	英語	英語基礎〔2〕	1	H14・15年度入学者
外国語教育	英語	実践総合英語	2	H14・15年度入学者
外国語教育	英語	外国語読読 (経済学部専門科目 前期開講)	2	経済英語1に読替え
外国語教育	英語	外国語読読 (経済学部専門科目 後期開講)	2	経済英語2に読替え
外国語教育	ドイツ語	ドイツ語読読(時事ドイツ語・ドイツ書情)	2	ドイツ語中級1に読替え
外国語教育	ドイツ語	ドイツ語読読(人文学部専門科目 前期開講)	2	ドイツ語中級2に読替え
外国語教育	フランス語	フランス語読読(人文学部専門科目 後期開講)	2	フランス語中級1に読替え
外国語教育	フランス語	フランス語読読(人文学部専門科目 前期開講)	2	フランス語中級2に読替え
外国語教育	中国語	中国語読読(人文学部専門科目 後期開講)	2	中国語中級1
外国語教育	中国語	中国語読読(人文学部専門科目 前期開講)	2	中国語中級2
外国語教育	中国語	中国語演習(会話)	2	中国語中級会話1
外国語教育	中国語	中国語演習(会話)	2	中国語中級会話2
外国語教育	ハンガール	ハンガール中級1	2	
外国語教育	ハンガール	ハンガール中級2	2	
自然科学	化学(自然科学入門)	化学入門1	1	
自然科学	化学(自然科学入門)	化学入門2	1	
一般	一般総合	総合科目(医療環境論)	4	医学科対象科目

学 部															
学科・課程															
学籍番号				-						-				-	
氏 名															

平成 2 2 年 度
 共 通 教 育 履 修 案 内
 〔 2 年次以上の学生用 〕

編集発行：山口大学共通教育センター
 〒753-8511 山口市吉田 1 6 7 7 1
 TEL:083-933-5050